

2024年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年7月12日

上場会社名 and factory株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7035 URL <https://andfactory.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 青木 倫治
 問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 蓮見 朋樹（TEL）03-6712-7646
 四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年8月期第3四半期の業績（2023年9月1日～2024年5月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第3四半期	4,231	98.7	△249	—	△273	—	△65	—
2023年8月期第3四半期	2,128	3.8	71	154.9	47	—	45	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年8月期第3四半期	△5.78		—					
2023年8月期第3四半期	4.16		4.16					

（注）2024年8月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第3四半期	3,187	1,055	33.1
2023年8月期	5,275	1,120	21.2

（参考）自己資本 2024年8月期第3四半期 1,055百万円 2023年8月期 1,120百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年8月期	—	0.00	—	—	—
2024年8月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年8月期の業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	67.8	△338	—	△364	—	31	△61.1	2.93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

業績予想の修正については、2024年7月10日に公表しました「投資有価証券売却益の計上 2024年8月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年 8 月期 3 Q	11,261,970株	2023年 8 月期	11,261,970株
2024年 8 月期 3 Q	257株	2023年 8 月期	257株
2024年 8 月期 3 Q	11,261,713株	2023年 8 月期 3 Q	10,900,572株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 4 ページ「(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社の主要な事業領域である電子書籍市場は、2021年度の市場規模は5,510億円であり、そのうちコミックが占める割合は84.6%、2022年度の市場規模は6,026億円と前年度から9.4%増加し、そのうちコミックが占める割合も86.3%の5,199億円と増加していることから、近年コミック市場の規模は拡大傾向にあるといえます。

また、2027年度には電子書籍市場は2022年度の約1.3倍の8,066億円に拡大すると予想されていることから、当社としては今後も市場拡大のトレンドは継続していくと見込んでおります。(インプレス総合研究所の「電子書籍ビジネス調査報告書2023」より)

このような環境の中、当社は、「日常に&を届ける」をミッションとして掲げ、中核事業となるAPP事業において、主に大手出版社と共同開発したスマートフォン向けのマンガアプリの収益拡大に注力してまいりました。

当第3四半期累計期間においては、APP事業の主力事業であるマンガ事業では、継続的なキャンペーンの実施やメディア化された人気作品が牽引し好調に推移しております。エンタメ事業では古い事業の堅調な推移により、APP事業全体で売上高は前年同期を上回って着地しました。

RET事業においては、円安の影響により外国籍の宿泊者数が好調に推移しており「&AND HOSTEL」の稼働率は高水準を維持しております。また、「&AND HOSTEL」の開発用に購入し保有していた物件を売却したため売上高は大幅に増加した一方で、評価損が発生したことにより営業損失を計上しました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は4,231,123千円(前年同期比98.7%増)、営業損失249,011千円(前年同期は営業利益71,812千円)、経常損失273,671千円(前年同期は経常利益47,668千円)、四半期純損失65,121千円(前年同期は四半期純利益45,308千円)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

① APP事業

当第3四半期累計期間において、現在運営している7つのマンガアプリについては、新規コンテンツ配信の開始や人気作品のメディア化、効率的な広告宣伝費の投下及びキャンペーンを実施し新規のユーザー獲得を促進しました。さらに、既存ユーザーの継続利用を促す施策等を実施したことでユーザーが定着し、7つのマンガアプリのMAU(注)は高水準を維持しております。また、アプリのサービス拡充を目的とした機能追加等の開発を行ったため、開発売上を収受しました。

一方で、「めっちゃコミックの毎日連載マンガアプリ」の共同運営終了及び「Pontaマンガ」リリース後の運用における原価の増加によりセグメント利益が減少となりました。

この結果、当第3四半期累計期間におけるAPP事業の売上高は2,315,304千円(前年同期比10.8%増)、セグメント利益は298,989千円(前年同期比18.8%減)となりました。

(注) Monthly Active Userの略称であり、1ヶ月に一度でもアプリを利用したユーザーの数を指します。

当社のAPP事業において運営するスマートフォンアプリのうち、「マンガアプリ」の四半期毎の平均MAU数の推移は下表のとおりであります。

(単位：万人)

年月	平均MAU数	年月	平均MAU数
2017年5月末	31	2021年2月末	1,054
2017年8月末	65	2021年5月末	1,056
2017年11月末	108	2021年8月末	1,101
2018年2月末	150	2021年11月末	1,046
2018年5月末	204	2022年2月末	1,044
2018年8月末	238	2022年5月末	1,121
2018年11月末	279	2022年8月末	1,152
2019年2月末	362	2022年11月末	1,129
2019年5月末	430	2023年2月末	1,105
2019年8月末	532	2023年5月末	1,140
2019年11月末	641	2023年8月末	1,161
2020年2月末	720	2023年11月末	1,126
2020年5月末	906	2024年2月末	972
2020年8月末	994	2024年5月末	971
2020年11月末	1,026		

(注) 上記の平均MAU数は、各四半期における平均値を記載しております。

② RET事業

当第3四半期累計期間において、当社が運営する宿泊施設である「&AND HOSTEL」では、円安の影響等もあり、外国籍の宿泊者数が増加し各店舗で稼働率および平均単価は高水準を維持しております。

また、&AND HOSTELの開発用に購入し保有していた物件に関して、一部物件の売却が完了したため当第3四半期累計期間に売却に伴う売上高を計上するとともに、評価損を計上しました。加えて、物件売買仲介手数料がスポットで発生したこともあり、前年同期と比較すると売上高は大幅に増加し、一方でセグメント損失が発生しました。

この結果、当第3四半期累計期間におけるRET事業の売上高は1,915,818千円（前年同期比4,684.2%増）、セグメント損失は315,974千円（前年同期はセグメント損失50,732千円）となりました。

③ その他事業

主にマンガのIPを広告等に活用する事業を実施しております。

当第3四半期累計期間におけるその他事業の売上高は0千円（前年同期比-％）、セグメント損失は2,763千円（前年同期はセグメント利益374千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は3,187,797千円となり、前事業年度末に比べ2,087,575千円減少しました。これは主に保有目的の変更により、販売用不動産1,092,857千円を建物に757,914千円、構築物に1,196千円、土地に424,058千円、減価償却累計額に90,311千円振替えたこと、売上原価に販売用不動産の評価損を310,726千円計上したこと、売却により販売用不動産が1,706,036千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は2,132,253千円となり、前事業年度末に比べ2,022,454千円減少しました。これは主にその他の流動負債が93,045千円増加した一方で、1年内返済予定の長期借入金が528,456千円、長期借入金が1,461,694千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は1,055,544千円となり、前事業年度末に比べ65,121千円減少しました。これは四半期純損失の計上により利益剰余金が65,121千円減少したことによるものであります。

なお、自己資本比率は33.1%（前事業年度末は21.2%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月14日に公表した通期業績予想の数値を修正しております。詳細につきましては、2024年7月10日に公表しました「2024年8月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	925,363	1,034,765
売掛金	547,279	475,000
仕掛品	49,720	42,187
販売用不動産	3,109,620	-
立替金	230,609	214,333
未収還付法人税等	-	1,777
その他	132,980	115,456
貸倒引当金	△17,627	△20,636
流動資産合計	4,977,946	1,862,884
固定資産		
有形固定資産		
建物	11,640	769,554
構築物	-	1,196
工具、器具及び備品	69,124	76,405
土地	-	424,058
減価償却累計額	△54,457	△180,951
有形固定資産合計	26,307	1,090,263
無形固定資産		
ソフトウェア	38,022	72,930
ソフトウェア仮勘定	18,873	-
無形固定資産合計	56,896	72,930
投資その他の資産		
投資有価証券	165,607	119,913
繰延税金資産	2,536	-
敷金及び保証金	42,648	41,538
その他	3,429	266
投資その他の資産合計	214,222	161,718
固定資産合計	297,426	1,324,912
資産合計	5,275,373	3,187,797

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	120,035	139,489
短期借入金	205,000	160,000
1年内返済予定の長期借入金	677,136	148,680
未払金	580,747	531,863
未払法人税等	11,933	-
賞与引当金	21,144	-
役員賞与引当金	7,770	-
株主優待引当金	6,983	-
その他	95,798	188,844
流動負債合計	1,726,547	1,168,877
固定負債		
長期借入金	2,425,070	963,376
長期預り保証金	100	-
その他	2,989	-
固定負債合計	2,428,159	963,376
負債合計	4,154,707	2,132,253
純資産の部		
株主資本		
資本金	801,818	801,818
資本剰余金	800,460	800,460
利益剰余金	△481,040	△546,161
自己株式	△572	△572
株主資本合計	1,120,665	1,055,544
純資産合計	1,120,665	1,055,544
負債純資産合計	5,275,373	3,187,797

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)
売上高	2,128,912	4,231,123
売上原価	889,619	3,208,383
売上総利益	1,239,293	1,022,739
販売費及び一般管理費	1,167,480	1,271,750
営業利益又は営業損失(△)	71,812	△249,011
営業外収益		
受取利息	8	45
補助金収入	3,065	4,678
その他	6	338
営業外収益合計	3,081	5,061
営業外費用		
支払利息	23,778	25,089
株式交付費	2,288	-
その他	1,158	4,632
営業外費用合計	27,224	29,722
経常利益又は経常損失(△)	47,668	△273,671
特別利益		
固定資産売却益	227	-
投資有価証券売却益	-	213,920
特別利益合計	227	213,920
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	47,895	△59,751
法人税等	2,586	5,370
四半期純利益又は四半期純損失(△)	45,308	△65,121

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)

当社は、2022年11月10日付で、株式会社セプテーニ・ホールディングスから第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第3四半期累計期間において資本金が249,999千円、資本剰余金が249,999千円増加し、第3四半期会計期間末において資本金が801,818千円、資本剰余金が800,460千円となっております。

当第3四半期累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(追加情報)

(保有目的の変更)

第1四半期会計期間において、保有目的の変更により、販売用不動産1,092,857千円を建物に757,914千円、構築物に1,196千円、土地に424,058千円、減価償却累計額に90,311千円振替えております。

(取得による企業結合)

当社は、2024年5月17日開催の取締役会において、株式会社サウスワークスの株式を取得し、子会社化することについて決議し、2024年5月17日付で基本合意書を締結しました。当該基本合意書に基づき、2024年9月1日を株式譲渡実行日として、議決権所有割合の80%を取得することを予定しております。

なお、本株式取得は、別途合意する日付にて、2025年8月頃(第2回株式取得)と2026年8月頃(第3回株式取得)の3段階に分けて行い、対象会社の100%子会社化を予定しております。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称	株式会社サウスワークス
事業の内容	エンタメコンテンツの海外展開支援 英語・簡体字・繁体文字翻訳 WEBサイト制作・WEBマーケティング等

(2) 企業結合を行う主な理由

当社は2024年8月期から2026年8月期にわたる第二次中期経営計画において、「Turn the Gear」をスローガンに掲げており、ギアを上げて、柱となる新規事業のローンチを加速するフェーズにあります。その中の長期経営方針において、成長著しく市場規模も大きい海外市場への事業展開を計画しております。

その一環として、翻訳機能及び海外マーケットへの配信知見を持つサウスワークスを子会社化することで、海外市場への事業展開を加速してまいります。

サウスワークスは、ゲームおよびマンガの翻訳によるローカライズ事業や、国内ゲーム開発会社と連携した海外プラットフォームでのパブリッシング事業を運営しております。ローカライズ事業では、コンテンツに対する高い理解を持つネイティブスタッフにより、コンテンツの魅力を最大限に引き出した翻訳を提供しております。また、パブリッシング事業では、英語圏を中心に展開しており、海外プラットフォームとのやり取りからユーザーの対応までワンストップでサービス提供を行うことを強みとしております。

本件により、サウスワークスが持つ翻訳技術及び海外パブリッシングノウハウを当社のマンガ事業へ活かすことで、海外市場に向けたサービス展開を強化してまいります。国内のみならず海外へと幅を広げることで、電子書籍市場におけるシェアの拡大と企業価値向上を目指してまいります。

(3) 企業結合日

2024年9月1日 (予定) 第1回目の株式取得
 2025年8月頃 (予定) 第2回目の株式取得
 2026年8月頃 (予定) 第3回目の株式取得

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の取得

(5) 結合後企業の名称

株式会社サウスワークス (予定)

(6) 取得する予定の議決権比率

第1回目に取得する議決権比率	80%
第2回目に取得する議決権比率	- % ~ 20%
第3回目に取得する議決権比率	

2024年9月1日時点で議決権割合80%に相当する112株を42,000千円で取得する予定です。その後取得価額総額の上限を120,000千円として追加取得する予定です。追加取得の可否および金額は、両社間協議の上2025年8月頃および2026年8月頃に確定する予定です。

なお、取得価額につきましては、適切なデューデリジェンスを実施の上、公正妥当と考えられる金額にて取得する予定です。

2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳 (予定)

取得の対価	現金及び預金	第1回取得	42,000千円
		第2回取得	- 千円 ~ 78,000千円
		第3回取得	
取得原価			42,000 ~ 120,000千円

3. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 (概算額) 1,000千円

4. 発生するのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

5. 企業結合日に受け入れる資産及び引き受ける負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

6. 買収資金

本件買収の為の資金は、自己資金を充当する予定であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	APP事業	RET事業	計		
売上高					
マンガ	1,641,190	—	1,641,190	—	1,641,190
占い	421,774	—	421,774	—	421,774
&AND HOSTEL	—	4,420	4,420	—	4,420
不動産関連	—	10,630	10,630	—	10,630
その他	25,903	867	26,770	—	26,770
顧客との契約から生じる収益	2,088,868	15,917	2,104,785	—	2,104,785
その他の収益	—	24,127	24,127	—	24,127
外部顧客への売上高	2,088,868	40,044	2,128,912	—	2,128,912
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,088,868	40,044	2,128,912	—	2,128,912
セグメント利益又は損失(△)	368,365	△50,732	317,633	374	318,007

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に新技術等を用いたエンターテイメント領域に係る事業であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	317,633
「その他」の区分の利益	374
全社費用(注)	△246,195
四半期損益計算書の営業利益	71,812

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	APP事業	RET事業	計		
売上高					
マンガ	1,724,307	—	1,724,307	—	1,724,307
占い	567,592	—	567,592	—	567,592
&AND HOSTEL	—	119,739	119,739	—	119,739
不動産関連	—	1,795,065	1,795,065	—	1,795,065
その他	23,405	—	23,405	—	23,405
顧客との契約から生じる収益	2,315,304	1,914,804	4,230,109	—	4,230,109
その他の収益	—	1,014	1,014	—	1,014
外部顧客への売上高	2,315,304	1,915,818	4,231,123	—	4,231,123
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,315,304	1,915,818	4,231,123	—	4,231,123
セグメント利益又は損失(△)	298,989	△315,974	△16,985	△2,763	△19,748

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にマンガのIPを広告等に活用する事業であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△16,985
「その他」の区分の損失(△)	△2,763
全社費用(注)	△229,262
四半期損益計算書の営業利益	△249,011

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(投資有価証券の売却)

当社は、2024年7月10日開催の取締役会において保有する投資有価証券の一部を売却する方針を決議し、2024年8月期第4四半期会計期間において投資有価証券売却益を特別利益に計上する見込みです。

(1) 投資有価証券売却の理由

政策保有株式の見直しによる資産効率の向上を図るため。

(2) 投資有価証券売却の内容

- i. 売却株式 : 当社保有の非上場有価証券 1銘柄
- ii. 投資有価証券売却日 : 2024年7月31日(予定)
- iii. 投資有価証券売却益 : 188,504千円